



世界遺産 イグアスの滝 Cataratas del Iguazú

イグアスの滝の全景。右側の数々の滝はアルゼンチン側で、対岸はブラジル側。奥に見えるのが轟音も響く、最大の滝つぼ「悪魔の喉笛」

イグアスの滝 アルゼンチン側

イグアスの滝は、南米大陸のブラジル(20%)、アルゼンチン(80%)と2ヶ国にまたがる『世界最大の滝』。米国とカナダ国境の"ナイアガラの滝"、南部アフリカのビクトリアの滝とともに『世界三大瀑布』と呼ばれている。イグアスとは先住民のグアラニ族の言葉で大いなる水(Y Guazú)という意味から来ている。イグアスの滝は、大小300あまりの滝が幅約4kmにも及び、最大落差は80メートル以上もある。動植物、鳥類、そして蝶の宝庫として貴重なエリアで、アルゼンチン側とブラジル側国立公園合わせてユネスコの世界自然遺産に登録されている。その総面積は約550km²にも及ぶ。亜熱帯のイグアスは、1月、2月は大変暑く、6~8月は乾季のため水量が少ない年もある。3~5月、そして10月、11月がお薦めの観光時期。



大自然に調和した木造の国立公園入場ゲート



人気の愛らしいカピバラもたまに観光客の前に現れる



公園内移動専用のトロッコ列車が出発する中央駅

「アパートレイル」の展望台から望める"水のカーテン"のように見えるイグアスの滝の絶景。他では見られない迫力ある景色

トロッコ列車に乗車して、最初のカタラタス駅(Estacion Cataratas)で下車し進むのがアパートレイル(上方の遊歩道)。全長約1,750mで滝の上を巡るように造られている。滝を主に上方から観光でき、滝のすぐ近くの遊歩道もある。そして小ささまざまの滝が遠方まで連なり"水のカーテン"のような大パノラマとなっている情景を展望台から望める。まさに壮大な景色でアパートレイルのハイライト。

もう1つの名所ロワード・トレイン(下の遊歩道)は全長約1,400mある。遊歩道を下って右方向にある展望台から、イグアスで3番目の大きさを誇る"ボセッティ滝"の迫力を間近で感じることができる。国立公園の森林を縫うように造られた遊歩道からは、アパートレイルから見る景色とは違うイグアスの滝の絶景を満喫できる。



イグアスの滝ではクルーズも大好評。エンジン付大型ゴムボートで危なくない滝壺近くまで大接近。そして遠くに轟音響かせる最大の滝壺「悪魔の喉笛」を望める。雨合羽は必須だが必ず濡れてしまう。



「アパートレイル」ではイグアスの滝のすぐ近くに接近できる



「ロワード・トレイン」は、迫力ある滝を下方から眺めることができます



小ささまざまの滝の中でも3番目に大きな"ボセッティ滝"